

令和 5 年度・臨床見学実習Ⅱ評価表

北海道千歳リハビリテーション大学

| | | | | |
|---------|--|--|------|--|
| 実習施設名 | | | | |
| 作業療法学専攻 | 学籍番号 | | 学生氏名 | |
| 実習期間 | 開始 令和 5 年 月 日 () 終了 令和 5 年 月 日 () 日間 | | | |

1 臨床見学実習Ⅱの総合所見 ※下枠内に収まる文字数での記載をお願いいたします。

| | |
|------|------------------------------------|
| 総合所見 | (学生の成長した点、今後の実習や学習への課題などを記載してください) |
| | 実習指導者名: |

2 作業療法士(学生)としての資質・適性の評価 ※当てはまるセルを「○」で囲んでください。

| 項目 | | 基準 | | | |
|----|-------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| | | 十分 | 概ね十分 | ボーダーライン | 基準未到達 |
| 1 | 実習施設の規則の遵守 | 規則の意図を理解し、実習生として必要な行動規範を身につけている。 | 不用意なミスなどもあるが、概ね規則を理解し遵守できる。 | 規則は理解しているが、守るためには促しが必要。リハ部門の問題になり得る。 | 規則を理解できず、守ることができない。施設全体の問題になり得る。 |
| 2 | 時間的観念と責任ある行動 | 提出物は期日を守り、時間の遵守も問題ない。常に事前に行動できる。 | 提出物が遅れることもあるが、時間の遵守は概ね十分である。 | 提出物を期日までできないことが多く、時間の遵守も不十分で頻回な指導が必要。 | 提出物を期日内に提出できない。無自覚で日常の中の時間の遵守ができない。 |
| 3 | 向上心の発揮 | 適切に質問したり、自ら課題をみつけ意欲的に自己学習することができる。 | 質問をするが、やや積極性に乏しい。自己学習は行いが浅い。 | 促さないと質問が無い。自己学習は喚起した内容だけ行う。 | 質問もなく、自己学習も行わない。学ぶ意欲に疑問を持ってしまう。 |
| 4 | 整理整頓 | 毎日、主体的に行っている。 | ほぼ毎日、主体的に行っている。 | ある程度は行いが、主体的とは言えず促しが必要。 | 整理整頓ができず、ほとんど行えない。 |
| 5 | 医療人としての身だしなみ(髪型、化粧(髭)、服装、衛生面) | 4つすべてが適切である。 | どれか1つが不十分である。 | どれか2つ以上が不十分で配慮が欠ける。 | 3つ以上が不十分で不快感を与えてしまう。 |
| 6 | 対象者への態度 | 配慮も十分で、状況に応じた適切な態度や言葉遣いをとることができる。 | 態度や言葉遣いが不適切になることもあるが、概ね問題なく接することができる。 | 場面に応じた態度や言葉遣いができず、対象者に不安を与える。 | 一方的な態度をとることが多く適切性に欠ける。敬語も使えない。対象者に不快感を与える。 |
| 7 | 職員との人間関係(挨拶を含む) | 常に、積極的に関わり柔軟なコミュニケーションができる。 | やや積極性に乏しいが、良好な関係を保つことができる。 | 挨拶も少なく、自ら関係性を保つ意識が乏しい。 | 必要な場合でも自ら行動することが少なく、良好な関係を保つことができない。 |